

令和2年第9回教育委員会定例会 会議録

1 開催日時 令和2年9月16日(水) 午後1時30分～午後2時30分

2 開催場所 春日井市役所9階 教育委員会室

3 出席者

【教育長】 水田 博和

【委員】 大野 みどり

【委員】 小塩 泰代

【委員】 竹田 卓弘

【委員】 浅井 敦臣

【事務局】 教育部長	松原 眞一
文化スポーツ部長	上田 敦
教育総務課長	西野 正康
学校教育課長	大城 達也
同 主幹	兒島 靖
同 指導主事	南 英雄
学校給食課長	長江 泰典
文化財課長	村松 一秀
野外教育センター所長	木全 敦彦
同 主幹	西岡 靖成
文化・生涯学習課長	内藤 純子
スポーツ課長	中山 裕之
図書館長	田中 裕子
食育推進給食会企画経営課長	生倉 勉
教育総務課課長補佐	渡邊 直美

4 議題

- (1) 教育委員会事務局等人事異動について
- (2) 教職員の処分について

5 議事概要

教育長

本日の傍聴者はありません。

教育長

春日井市教育委員会会議規則第6条第2項の規定により、議事録署名人は、大野委員を指定。

教育長

夏休み明けの8月20日以降、最高気温が35度を超える厳しい暑さの毎日が続きました。下校方法について、小学校では時間差での学年下校を実施するなど、外で長時間留まることのないよう熱中症対策を図り、特に問題はありませんでした。9月に入り、大型で非常に強い台風9号、続いて九州地方に接近した台風10号は、気象庁が「最大級の警戒」を呼びかけ、暴風域に巻き込まれた九州の一部では、9月7日朝にかけて記録的な暴風に襲われました。遠く離れた東海地方でも、不安定な天気が続きました。今後の予報では、9月後半からは気温が平年並みとなり、暑さは徐々に落ちつく予想です。

次に、新型コロナウイルス感染症についてです。文部科学省が行った、6月1日から8月31日までの学校関係者の感染の現状の分析によると、児童生徒の感染者1,166人の半数以上である56%、特に小学生では75%が「家庭内感染」であり、「学校内感染」は15%、事例としては31件、教職員の感染者は194人、感染経路不明が65%、「学校内感染」は6%でした。

新型コロナウイルス感染症の第二波の収束は見られるものの、今後も学校内で感染が広がるリスクを下げるができるよう、感染症対策を引き続き実施すること。また、どんなに感染症対策を行っても、感染リスクをゼロにすることはできないという事実を前提として、感染者が確認された場合には、迅速かつ的確に対処できる体制を築いておかなければなりません。また、学校関係者に感染が確認された場合には、感染者や濃厚接触者である児童生徒等が、差別、偏見、いじめ、誹謗中傷などの対象にならないよう十分な配慮・注意が必要です。

修学旅行は、9月9日の中部中学校をスタートに、本日出発の学校を加えて4校が実施しています。静岡・山梨方面が多く、1泊2日の日程でバスで出かけています。

今年度の小学校運動会や中学校体育大会は、密状態を解消するた

め、学年別や低、中、高学年別の体育的授業参観等、各校で工夫して計画を立て9月末から実施する予定です。

教育長 「議題1 教育委員会事務局等人事異動について」及び「議題2 教職員の処分について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きを適用して非公開とすることを提案。

教育長 採決の結果、全員一致で「提案のとおり」決定。

○参考資料について

浅井委員 7ページのいじめ・不登校について、6月からいじめ連絡サイトが始まり、それに比例して不登校件数も減っていることは評価できる。サイトへの投稿数や対応事例はどうか。

学校教育課長 投稿件数は、今後記載するよう改めます。
対応事例について、8月の夏休み最後の日に「死にたい」という内容の投稿があったため、学校や教育委員会で連携し本人の無事を確認したことがありました。

大野委員 15ページの出張講座について、小学5年生の野外学習が今年は実施できなくなったため出張講座を行うということですが、具体的にどのようなことをするのか。

野外教育センター長 講座の一つに「火起こし」があり、少年自然の家の工作室で行っていたものですが、火起こしの道具を学校へ持っていき、児童・生徒さんが実際に火を起こす体験をするものです。他には「焼杉」があり、木を削ったものに焼き目をつけ、足元においてブラシで削るなどし、自分の作品を作るものです。